

堺市基本計画 2025 の進捗状況をとりました

堺市では、堺市議会の議決すべき事件等に関する条例第 4 条に基づき、別添のとおり、堺市基本計画 2025 の進捗状況をとりました。令和 8 年 1 月 30 日付けで議会へ報告しましたので、その報告内容をお知らせします。

問
い
合
わ
せ
先

担 当 課：市長公室 政策企画部 政策推進課
電 話：072-228-7517
ファックス：072-222-9694

堺市基本計画 2025 の進捗状況

2026 年（令和 8 年）1 月

堺市 市長公室 政策企画部

「堺市基本計画 2025」では掲げた重点戦略の施策を効率的・効果的に推進するため、2030 年度にめざすゴール（KGI）と 2025 年度に達成すべき成果指標（KPI）の状況などを毎年度検証し、事業の見直しを行うなど PDCA サイクルを機能させ、計画の進捗管理を行います。

本資料では KGI 及び重点戦略に掲げる施策の KPI の状況と取組の方向性に関連する主な事務事業を記載しています。事務事業は原則、令和 7 年度事務事業評価における事務事業名（上下水道局の事業は令和 7 年度版単年度実施計画における事業名）としています。

I KGI の状況

KGI にはその状況を多面的に評価するためのモニタリング指標を設定しています。

KGI	計画策定時の値	目標値	最新値
将来推計人口を上回る人口	2030 年推計値 77.5 万人	2030 年度 78.4 万人	2026 年 1 月推計人口 80.3 万人

※外国人を含む。最新値は令和 2 年国勢調査結果を基礎とした推計人口であり令和 7 年国勢調査結果が公表された際には同調査を基礎として再計算し数値を更新。

【モニタリング指標】

	自然増減			社会増減		
	出生－死亡	出生数	死亡数	転入－転出	転入数	転出数
計画策定時の値 (2020 年中)	▲2,899 人	5,925 人	8,824 人	▲407 人	35,878 人	36,285 人
最新値 (2025 年中)	▲5,792 人	4,899 人	10,691 人	2,831 人	39,793 人	36,962 人

※住民基本台帳人口（外国人を含む）による。転入・転出は出入国等を含む。

KGI	計画策定時の値	目標値	最新値
健康寿命	2016 年 男性：71.46 年 女性：73.60 年	2030 年度 男性：74.00 年 女性：77.00 年	2022 年 男性：72.50 年 女性：73.66 年

【モニタリング指標】

	要介護 2 以上の認定者数 を用いた健康寿命	平均寿命
計画策定時の値 (2019 年)	男性：79.00 年 女性：83.28 年	男性：80.72 年 女性：87.07 年
最新値 (2023 年)	男性：79.27 年 女性：83.62 年	男性：80.94 年 女性：87.18 年

※厚生労働科学研究班の「健康寿命の算定プログラム」により算定。

KGI	計画策定時の値	目標値	最新値
事業従事者 1 人当たりの付加価値額	2016 年 508 万円	2030 年度 539 万円	2021 年 467 万円

【モニタリング指標】

	付加価値額	事業所数	事業従事者数
計画策定時の値 (2016 年)	1,514,596 百万円	25,577 事業所	298,017 人
最新値 (2021 年)	1,451,430 百万円	25,320 事業所	311,077 人

※事業所数は令和 3 年経済センサス-活動調査において必要な事項の数値が得られた事業所（外国の会社及び法人でない団体を除く）を対象として集計しているため、他の統計等で示されている数値と異なる。

重点戦略 1 堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～

堺の類稀な歴史文化資源に磨きをかけ、後世にその価値を引き継ぎ、歴史や文化芸術、国際交流を通じて、都市のブランド力の向上を図り、新たな誘客や交流を生み出す。



(1) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出

1600 年にわたり保全されてきた古墳群を後世へ継承し、世界遺産の「百舌鳥・古市古墳群」に代表される堺の歴史文化資源の価値や魅力を国内外に発信することにより、絶え間なく人が訪れ交流するエリアを実現する。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
大仙公園エリアへの来訪者数	2019 年度 29.4 万人	2025 年度 60 万人	2024 年度 22.2 万人

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化】 1- (1) -①

- ・ 百舌鳥古墳群等管理事業（文化観光局）
- ・ 世界遺産保存活用事業（文化観光局）
- ・ 百舌鳥古墳群ビジターセンター管理運営等事業（文化観光局）

【大仙公園を活かした魅力あるおもてなし環境の整備】 1- (1) -②

- ・ ガス気球運行事業（文化観光局）
- ・ 世界遺産保存活用事業（文化観光局）（再掲）
- ・ 観光受入環境整備事業（文化観光局）

【本市が誇る歴史文化の価値や魅力を学び、体感できる（仮称）堺ミュージアムの整備】 1- (1) -③

（仮称）堺ミュージアムの整備に向けて方向性を検討中、関連事務事業なし

(2) 環濠エリア・堺旧港の魅力の創出

歴史的なまちなみを有する環濠エリアや親水空間を有する堺旧港において、堺ならではの魅力を高め、歴史文化に触れる機会や新たな魅力を創出する。環濠エリアを大仙公園エリアと並ぶ二大誘客拠点として、国内外から多くの人が訪れ、市民が愛着を感じる個性と活気あるエリアにする。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
環濠エリアへの来訪者数	2019 年度 182.6 万人	2025 年度 300 万人	2024 年度 185.5 万人

＜取組の方向性に関連する主な事務事業＞

【さかい利晶の杜や町家歴史館などを活用した来訪魅力の創出】 1-（2）-①

- ・ さかい利晶の杜管理運営事業（文化観光局）
- ・ 町家活用推進事業（文化観光局）
- ・ 伝統産業振興事業（産業振興局）

【歴史的なまちなみ再生・歴史的建築物の保全】 1-（2）-②

- ・ 町家活用推進事業（文化観光局）（再掲）
- ・ まちなみ再生事業（建築都市局）

【環濠水辺や緑を活かした魅力創出】 1-（2）-③

- ・ 堺観光コンベンション協会事業補助（文化観光局）
- ・ 観光魅力創造・発信事業（文化観光局）
- ・ 環濠都市堺の再生事業（建築都市局）

【堺旧港周辺の親水空間を活かした魅力創出】 1-（2）-④

- ・ 臨海部活性化推進事業（大浜北町）（建築都市局）
- ・ 臨海部活性化推進事業（バイエリア）（建築都市局）

【ウォーカブルな人中心の空間形成】 1-（2）-⑤

- ・ 環濠都市堺の再生事業（建築都市局）（再掲）

【効果的な魅力発信、誘客促進】 1-（2）-⑥

- ・ 堺観光コンベンション協会事業補助（文化観光局）（再掲）
- ・ 観光魅力創造・発信事業（文化観光局）（再掲）
- ・ 観光受入環境整備事業（文化観光局）（再掲）

（3）類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進

堺の歴史文化資源を最大限に活かした滞在時間の増加や消費拡大に向けての取組、広域連携による周遊促進など、戦略的な観光誘客を推進する。感染症拡大リスクにも対応した持続可能な観光施策を推進する。

＜KPI の状況＞

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
延べ宿泊者数	2018 年 1,031,854 人	2025 年 1,400,000 人	2024 年 1,010,610 人

＜取組の方向性に関連する主な事務事業＞

【堺の歴史文化資源を活用した滞在、消費拡大促進】 1-（3）-①

- ・ 堺観光コンベンション協会事業補助（文化観光局）（再掲）
- ・ 観光戦略・広域連携事業（文化観光局）
- ・ 観光魅力創造・発信事業（文化観光局）（再掲）

【2025 年大阪・関西万博の開催、2031 年なにわ筋線の開業を見据えた多様な移動環境の創出と観光推進】 1-（3）-②

- ・ 観光戦略・広域連携事業（文化観光局）（再掲）
- ・ SMI プロジェクト推進事業（建築都市局）
- ・ 自転車通行環境整備事業（建設局）

【感染症拡大などを踏まえた持続的な観光推進】 1-（3）-③

- ・ 観光戦略・広域連携事業（文化観光局）（再掲）
- ・ 観光受入環境整備事業（文化観光局）（再掲）

（4）文化芸術の振興・国際交流の強化

質が高く、幅の広い文化芸術に触れる機会を市内外の人に提供し、自由で心豊かな市民生活や、活気があり魅力あふれる都市の実現をめざす。

姉妹・友好都市やアセアン諸国などと幅広い分野で国際交流を強化し、都市の魅力を高める。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
文化施設の利用者数	2019 年度 1,049,822 人	2025 年度 1,500,000 人	2024 年度 1,218,358 人

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【文化芸術の拠点としての新たな需要の創出】 1-（4）-①

- ・ 文化施設管理運営（文化観光局）

【「堺アーツカウンシル」などを活用した文化芸術の振興】 1-（4）-②

- ・ アーツカウンシル運営（文化観光局）
- ・ 文化芸術推進事業（文化観光局）
- ・ 堺茶の湯まちづくり事業（文化観光局）

【姉妹・友好都市やアセアン諸国などとの国際交流の強化】 1-（4）-③

- ・ 姉妹・友好都市交流事業（文化観光局）
- ・ 外事事業（文化観光局）
- ・ 多文化交流推進事業（文化観光局）

（5）伝統産業のブランド力向上による活性化

刃物・注染・線香をはじめとする伝統産業のブランド化や、販路開拓、技能の承継や後継者の育成に取り組むことで、自立的な成長を続ける伝統産業事業者を生み出しながら、堺が誇る伝統産業を守り、広げる。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
堺伝統産業会館などにおける伝統 産品などの年間売上金額※1	123,541 千円※2	2025 年度 200,000 千円	2024 年度 281,065 千円

※1：堺伝統産業会館、さかい利晶の杜、観光案内所（3 か所）の年間売上金額

※2：計画策定時の値は、5 年（2015～19 年度）の年間平均

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【伝統産業のブランド化】 1-（5）-①

- ・ 堺観光コンベンション協会事業補助（文化観光局）（再掲）
- ・ 伝統産業振興事業（産業振興局）（再掲）
- ・ 経営サポート事業（産業振興局）

【戦略的な販路開拓と後継者育成】 1-（5）-②

- ・ 伝統産業振興事業（産業振興局）（再掲）

（6）自転車を活かした魅力の創出

シェアサイクルの普及や通行環境整備の推進など、自転車利用者のすそ野を広め、安全で安心して、楽しく利用できる自転車利用環境の創出を図る。サイクルシティとして、自転車を活かした都市魅力を向上させる。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
自転車利用環境の満足度	2019 年度 37.1%※	2025 年度 50.0%	2024 年度 41.6%

※「自転車を利用する方にお伺いします。あなたがお住まいの地域は自転車で走りやすいと思いますか。」に対し、「そう思う」「ある程度そう思う」の合計値

※計画策定時の値は、自転車走行環境の満足度のみを調査で把握しているため、参考値とする。

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【自転車利用の拡大】 1-（6）-①

- ・ 観光魅力創造・発信事業（文化観光局）（再掲）
- ・ サイクルシティ堺企画運営事業（建設局）

【自転車安全利用の推進】 1-（6）-②

- ・ 交通安全教育及び普及・啓発（建設局）

【自転車通行環境の形成】 1-（6）-③

- ・ 自転車通行環境整備事業（建設局）（再掲）
- ・ 大和川沿川整備事業（建設局）

【自転車駐輪環境の充実】 1-（6）-④

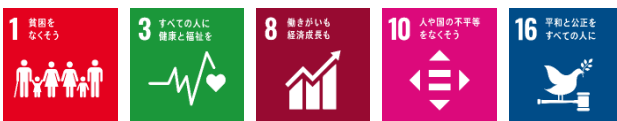
- ・ 放置自転車等撤去保管業務（建設局）
- ・ 有料自転車等駐車場管理運営業務（建設局）

【サイクルシティとしての魅力創出】 1-（6）-⑤

- ・ 観光魅力創造・発信事業（文化観光局）（再掲）
- ・ サイクルシティ堺企画運営事業（建設局）（再掲）
- ・ 大和川沿川整備事業（建設局）（再掲）

重点戦略 2 人生 100 年時代の健康・福祉 ～Well-being～

すべての人がいつになっても、心身ともに健康で、輝きながら暮らし続け、充実した生活を送ることができるよう、健康・福祉の充実を図る。



（１）健康で長生きできる都市の実現

人生 100 年時代を見据え、市民それぞれが健康増進に主体的に取り組み、主要な生活習慣病などの発症と重症化の対策を進め、健康で自立した生活が送れる社会の実現をめざす。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
特定健康診査受診率	2018 年度 27.2%	2025 年度 50%以上	2024 年度 31.0%

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【健やかな生活習慣の形成】 2-（１）-①

- ・ 成人保健指導事業（健康福祉局）
- ・ 高齢者健康増進施策（健康福祉局）

【生活習慣病の発症予防・重症化の予防】 2-（１）-②

- ・ 特定健康診査事業（健康福祉局）
- ・ 健康推進・がん対策推進事業（健康福祉局）
- ・ 成人保健指導事業（健康福祉局）（再掲）

【健康を支える地域社会の形成】 2-（１）-③

- ・ 成人保健指導事業（健康福祉局）（再掲）
- ・ がん検診（本庁）（健康福祉局）
- ・ 地域・職域連携事業（健康福祉局）

（２）かかりつけ医から高度医療までつながる地域医療体制の充実

医療・救急体制の充実や、保健、医療、介護などの切れめのない連携を進め、市民の生命を守る安全で安心な都市の実現をめざす。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
高齢者におけるかかりつけ医がいる割合	2019 年度 83.8%	2025 年度 90.0%	2022 年度 82.9%

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【地域医療体制の充実】 2-（2）-①

- ・ 医療計画推進事業（健康福祉局）
- ・ 救急活動事業（消防局）
- ・ 救急体制の拡充整備事業（消防局）

【感染症対策の充実】 2-（2）-②

- ・ 感染症予防対策（健康福祉局）
- ・ 結核定期健康診断・予防啓発事業（健康福祉局）
- ・ エイズ予防対策（健康福祉局）

【在宅医療と介護の連携強化】 2-（2）-③

- ・ 包括的支援事業（在宅医療と介護の連携推進）（健康福祉局）

（3）市民の参加と協働による地域福祉の充実

制度・分野の枠や支える側、支えられる側という従来の関係を超えて、人與人、人と社会がつながり、市民が生きがいや役割をもち、助け合いながら暮らすことのできる包摂的な地域社会の実現をめざす。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
様々な人や団体の参画により活性化された地域福祉活動の件数	2019 年度 180 件	2025 年度 340 件	2024 年度 329 件

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【包括的な相談支援体制の構築】 2-（3）-①

- ・ 地域福祉計画推進（健康福祉局）
- ・ 社会福祉協議会関連事業（健康福祉局）

【権利擁護支援体制の強化】 2-（3）-②

- ・ 権利擁護事業（健康福祉局）

【多様な居場所や地域福祉活動への支援】 2-（3）-③

- ・ 包括的支援事業（生活支援コーディネーター配置事業）（健康福祉局）
- ・ 地域介護予防活動支援事業（地域のつながりハート事業等）（健康福祉局）
- ・ 社会福祉協議会関連事業（健康福祉局）（再掲）

【面的・一体的なバリアフリー化の推進】 2-（3）-④

- ・ 福祉のまちづくり関係事業（健康福祉局）
- ・ 交通バリアフリー化整備促進事業（建築都市局）

（４）高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現

高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで安心して心豊かに暮らし続けることができるよう、医療・介護・介護予防・住まい・生活支援の一体的かつ継続的な提供や、認知症をはじめ複雑で多様な課題を抱える世帯への支援を充実する。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
前期高齢者の要支援認定率	2019 年度 2.83%	2025 年度 2.30%	2024 年度 2.66%

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【自立支援・介護予防・健康増進の推進】 2-（４）-①

- ・ 介護予防普及啓発事業（本庁）（健康福祉局）
- ・ 介護予防「あ・し・た」プロジェクト事業（健康福祉局）
- ・ 介護予防・生活支援サービス事業（健康福祉局）

【在宅ケアの基盤整備】 2-（４）-②

- ・ 包括的支援事業（地域包括支援センター等）（健康福祉局）
- ・ 包括的支援事業（生活支援コーディネーター配置事業）（健康福祉局）（再掲）
- ・ 地域福祉計画推進（健康福祉局）（再掲）

【介護サービスの充実・強化】 2-（４）-③

- ・ 介護事業者指定・指導事務（健康福祉局）
- ・ 介護人材確保・育成支援事業（健康福祉局）
- ・ 老人福祉施設整備（健康福祉局）

【認知症支援策の推進】 2-（４）-④

- ・ 包括的支援事業（認知症初期集中支援チーム等）（健康福祉局）
- ・ 認知症施策等総合支援事業（健康福祉局）

【高齢者が安心して暮らし続けられる生活環境の整備】 2-（４）-⑤

- ・ 消費者対策事業（市民人権局）
- ・ 緊急通報システム事業（健康福祉局）

【高齢者の社会参加と生きがい創出の支援】 2-（４）-⑥

- ・ 老人クラブ活動補助（健康福祉局）
- ・ 全国健康福祉祭派遣事業（健康福祉局）
- ・ 堺市シルバー人材センター運営補助（健康福祉局）

(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現

障害者（児）が必要なサービスや支援を活用しながら、住み慣れた地域で、共生、協働のもと主体的に、個性や特性を発揮し、生きがいを持って、心豊かに暮らせる社会を実現する。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
福祉施設から一般就労への移行者数	2019 年度 188 人	2025 年度 260 人	2024 年度 290 人

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【相談支援体制の充実・強化】 2-（5）-①

- ・ 基幹相談支援センター事業（健康福祉局）
- ・ 総合相談情報センター事業（健康福祉局）

【障害者の暮らしの場の確保】 2-（5）-②

- ・ 障害者（児）緊急時かけつけ等事業（健康福祉局）
- ・ 障害者福祉施設整備補助（健康福祉局）
- ・ 障害福祉サービス事業所機能強化事業（健康福祉局）

【障害者の社会参加の促進】 2-（5）-③

- ・ 健康福祉プラザ管理運営事業（健康福祉局）
- ・ 障害者就業・生活支援事業（健康福祉局）

【障害のある子どもとその家族への支援】 2-（5）-④

- ・ 障害児等療育支援事業（健康福祉局）
- ・ 障害児通所支援事業者育成事業（健康福祉局）
- ・ 民間認定こども園・保育所運営補助事業（子ども青少年局）

(6) 暮らしを支えるセーフティネットの構築

生活困窮者への支援、DV 対策、自殺予防など、適切な対策と支援を複合的に実施し、重層的なセーフティネットを構築する。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
自殺死亡率（人口 10 万人当たりの自殺者数）	2019 年度 14.9	2025 年度 14.2	2025 年度 17.5

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【生活困窮者への重層的な支援】 2-（6）-①

- ・ 生活困窮者自立支援事業（健康福祉局）

【DVの防止】 2-（6）-②

- ・ 男女共同参画啓発関係事業（市民人権局）
- ・ 女性相談事業（子ども青少年局）

【自殺者ゼロに向けた取組の推進】 2-（6）-③

- ・ 自殺対策事業（健康福祉局）
- ・ こころの健康センター地域支援事業（健康福祉局）

【ひきこもりへの取組】 2-（6）-④

- ・ ひきこもり支援事業（健康福祉局）
- ・ 子ども・若者育成支援推進事業（子ども青少年局）

【依存症対策の強化】 2-（6）-⑤

- ・ 依存症対策推進事業（健康福祉局）
- ・ 依存症対策支援事業（健康福祉局）

（7）生涯にわたる多彩なスポーツライフの実現

本市が誇る大規模スポーツ施設や体育館などのスポーツ施設を活かし、ライフスタイルに応じて、すべての人が生涯にわたりスポーツ・運動を身近なものとして親しむことができ、豊かで健やかな生活を過ごせる地域社会の実現をめざす。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
スポーツ・運動習慣者割合（1 回 30 分以上の運動を週 2 回以上行う者）※	2017 年度 23.7%	2025 年度 50.0%	2024 年度 56.3%

※1 日に複数回に分けて合計 30 分以上の運動を週 2 回以上している場合も含む。

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【スポーツ・運動習慣定着による健康増進】 2-（7）-①

- ・ スポーツ推進事業（文化観光局）
- ・ スポーツ施設等管理事業（文化観光局）

【気軽にできるスポーツの機会創出】 2-（7）-②

- ・ スポーツ施設等管理事業（文化観光局）（再掲）
- ・ スポーツ推進事業（文化観光局）（再掲）
- ・ スポーツ施設等整備事業（文化観光局）

【多彩なスポーツ活動を通じた交流促進】 2-（7）-③

- ・ スポーツ推進事業（文化観光局）（再掲）

【特色ある大規模スポーツ施設の活用】 2-（7）-④

- ・ スポーツ推進事業（文化観光局）（再掲）

【堺ゆかりのトップレベルチームとの連携強化】 2-（7）-⑤

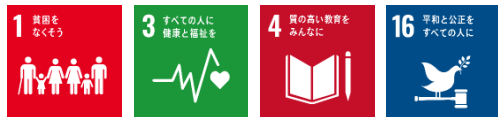
- ・ スポーツ推進事業（文化観光局）（再掲）

【世界で活躍する次世代人材の育成】 2-（7）-⑥

- ・ スポーツ推進事業（文化観光局）（再掲）
- ・ 体力向上・部活動推進事業（教育委員会事務局）

重点戦略 3 将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～

子どもの「今」が大切にされ、将来に希望を持って健やかに育ち、未来にはばたけるよう、子どもを安心して生み育て、より良い教育を受けられる環境をつくる。



（1）妊娠から学齢期まで切れめのない子育て支援の充実

多様化する子育てニーズに対応できるよう、それぞれのライフステージに合わせた切れめのない子育て支援の充実を図り、すべての家庭が安心して子どもを生み育てられる環境形成をめざす。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
保育所等待機児童数	2020 年度 11 人	2025 年度 0 人	2025 年度 0 人
放課後児童対策等事業にかかる待機児童数	2020 年度 2 人	2025 年度 0 人	2025 年度 0 人

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援】 3-（1）-①

- ・ 妊産婦・乳幼児等の保健指導事業（子ども青少年局）
- ・ 子育て支援情報発信事業（子ども青少年局）
- ・ 地域子育て支援拠点事業（子ども青少年局）

【多様で質の高い幼児教育・保育サービスの提供】 3-（1）-②

- ・ 保育士宿舍借り上げ支援事業（子ども青少年局）
- ・ 幼児教育充実事業（教育委員会事務局）

【学齢期・青少年期の子ども・若者と家庭への支援】 3-（1）-③

- ・ さかいこども食堂ネットワーク構築事業（子ども青少年局）
- ・ 子ども・若者育成支援推進事業（子ども青少年局）（再掲）
- ・ 放課後児童対策等事業（教育委員会事務局）

（２）子どもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進

子どもの可能性を最大限に発揮し、自ら未来を切り拓くことができるように自分で考え、創造し表現する力を一層高めることや、堺の歴史文化に触れて郷土や国を愛する心を育み、広い視野を身につけられる教育を推進する。

これからの時代を生き抜くために、英語や ICT など時代に必要な手段を使いこなす力を身につけられる教育を推進する。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
学力調査の堺市の平均値（全国を100とした場合）	2019 年度 小 6 100.5 中 3 95.8	2025 年度 小 6 103.0 中 3 100.0	2025 年度 小 6 96.2 中 3 92.6

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【郷土・堺の歴史を学び、発信できる力の育成】 3-（２）-①

- ・ 姉妹・友好都市交流事業（文化観光局）（再掲）
- ・ 社会的実践力向上推進事業（教育委員会事務局）
- ・ 多文化共生推進事業（教育委員会事務局）

【新しい時代に必要となる資質・能力の育成】 3-（２）-②

- ・ 学力向上推進事業（教育委員会事務局）
- ・ 英語教育推進事業（教育委員会事務局）
- ・ 学校教育 ICT 化推進事業（教育委員会事務局）

【健やかな心身の育成】 3-（２）-③

- ・ 幼児教育充実事業（教育委員会事務局）（再掲）
- ・ 生徒指導支援事業（教育委員会事務局）
- ・ 体力向上・部活動推進事業（教育委員会事務局）（再掲）

【特別支援教育の推進】 3-（２）-④

- ・ 特別支援教育環境整備事業（教育委員会事務局）

【ICT を最大限活用した教育の推進】 3-（２）-⑤

- ・ 学力向上推進事業（教育委員会事務局）（再掲）
- ・ 学校教育 ICT 化推進事業（教育委員会事務局）（再掲）

（３）多様性を尊重した教育の推進

子どもの豊かな情操や道徳心を培い、多様性を認める心や自己肯定感・自己有用感や他者への思いやりなどを育み、社会の一員としての責任を自覚し、豊かな人権感覚を持って行動する子どもの育成に向け取り組む。「誰一人取り残さない」という理念のもと、個々の状況に応じていじめや不登校などに対応する。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
「自分にはよいところがある（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合	2019 年度 小 6 83.1% 中 3 73.2%	2025 年度 小 6 90.0% 中 3 90.0%	2025 年度 小 6 86.3% 中 3 85.6%
「人が困っているときは、進んで助けている（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合	2019 年度 小 6 89.3% 中 3 85.4%	2025 年度 小 6 94.0% 中 3 90.0%	2025 年度 小 6 94.3% 中 3 90.8%

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【個性や違いを認め自他ともに尊重できる心の育成】 3-（3）-①

- ・ 豊かな心の育成事業（教育委員会事務局）
- ・ 人権教育推進事業（教育委員会事務局）
- ・ 社会的実践力向上推進事業（教育委員会事務局）（再掲）

【いじめへの対応強化と不登校児童生徒への支援】 3-（3）-②

- ・ いじめ不登校対策支援事業（子ども青少年局）
- ・ 生徒指導支援事業（教育委員会事務局）（再掲）
- ・ 教育支援教室（教育委員会事務局）

（4）安心して学べる教育環境の充実

子どもの可能性を伸ばし、未来を切り拓く教育や多様性を尊重した教育を推進するためにも、熱意と指導力を持つ教員の育成に取り組む。

全員喫食制の中学校給食の実施、学校規模の適正化や学校・家庭・地域が連携して子どもの健全育成に取り組み、すべての子どもが安心して、いきいきと学べる教育環境の充実を図る。

また、すべての人が生涯を通じて学び続けることができる環境を整備する。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて分かるまで教えてくれる（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合	2019 年度 小 6 88.4% 中 2 78.8%	2025 年度 小 6 90.0% 中 2 85.0%	2025 年度 小 6 90.3% 中 2 85.5%

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【信頼される教員の育成】 3-（4）-①

- ・ 教職員研修（教育委員会事務局）
- ・ 学校教育 ICT 化推進事業（教育委員会事務局）（再掲）

【安全・安心でおいしい全員喫食制の中学校給食の実現】 3-（4）-②

- ・ 中学校給食事業（教育委員会事務局）

【学校施設の充実】 3-（4）-③

- ・ 小学校施設等整備事業（教育委員会事務局）
- ・ 中学校施設等整備事業（教育委員会事務局）

【学校規模の適正化】 3-（4）-④

- ・ 学校規模の適正化事業（教育委員会事務局）

【学校・家庭・地域が連携・協働する教育の推進】 3-（4）-⑤

- ・ 地域学校協働活動推進事業（教育委員会事務局）
- ・ 社会教育関係団体支援事業（教育委員会事務局）

【生涯学習の推進】 3-（4）-⑥

- ・ 生涯学習推進（市民人権局）
- ・ 図書館管理運営事業（教育委員会事務局）

（5）厳しい環境にある子どもと家庭への支援の充実

子どもの現在と将来が、生まれ育った環境によって左右されず、貧困の連鎖を生み出さない社会の実現をめざす。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
児童扶養手当受給者に占める全部支給の割合	2019 年度 59.5%	2025 年度 全国を下回る※	2024 年度 59.0%

※児童扶養手当受給者に占める全部支給の割合（全国）2019 年度：50.4%、2024 年度：未公表

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【ひとり親家庭などへの支援】 3-（5）-①

- ・ SNS や AI を活用したシングルマザー等就業支援事業（子ども青少年局）
- ・ 不登校の子どもの学びとつながりサポート事業（子ども青少年局）
- ・ 妊産婦・乳幼児等の保健指導事業（子ども青少年局）（再掲）

【社会的養護の推進】 3-（5）-②

- ・ 要保護児童支援事業（子ども青少年局）

【重大な児童虐待ゼロをめざした取組】 3-（5）-③

- ・ 子ども虐待防止事業（子ども青少年局）
- ・ 子ども相談所管理運営事業（子ども青少年局）

重点戦略 4 人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～

人や企業を惹きつける魅力を創出し、イノベーションを次々と生み出すことで、持続的で発展的な地域の活性化につなげる。



(1) 行政のデジタル化、スマートシティ推進による暮らしの質の向上

ICT を積極的かつ戦略的に利活用することで、市民が利便性を実感できる市民サービスの向上と行政運営の効率化を図る行政のデジタルトランスフォーメーション（DX）を進める。

ICT などを活用し、市民の暮らしの質の向上、様々な地域課題の解決、都市魅力の向上に向けて、民間事業者などの多様な主体と連携したスマートシティの取組を推進する。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
行政手続きのオンライン化率	2019 年度 58.1%	2025 年度 100%	2024 年度 98.1%

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【行政のデジタル化の推進】 4-（1）-①

- ・ ICT 政策推進事務（ICT イノベーション推進室）
- ・ マイナンバーカード普及促進センター管理運営事業（市民人権局）

【まちや暮らしにイノベーションを生み出すスマートシティの推進】 4-（1）-②

- ・ 都市 OS 活用事業（市長公室）
- ・ SENBOKU スマートシティ構想推進事業（泉北ニューデザイン推進室）

【重点地域における先行的な取組の実施】 4-（1）-③

- ・ SENBOKU スマートシティ構想推進事業（泉北ニューデザイン推進室）（再掲）

(2) 市政への信頼獲得、ブランド力の向上に向けた戦略的広報の展開

媒体とコンテンツ（施策・事業）の全体最適化に基づく戦略的広報の展開を図り、本市のめざす方向性と施策・事業の対象に応じた効果的な広報活動を推進する。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
堺市公式 LINE アカウント友だち登録数及び Twitter フォロワー数の合計値（人口比）	2020 年度 4.9%	2025 年度 30.0%	2024 年度 30.5%

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【堺市ホームページを総合情報プラットフォームにリニューアル】 4-（2）-①

- ・ ホームページによる広報活動事業（市長公室）

【広報さかいを堺の変化や魅力を市民により伝えられる媒体にリニューアル】 4-（2）-②

- ・ 広報活動事業（市長公室）

【公民連携推進に向けたシティプロモーションの強化】 4-（2）-③

- ・ 戦略的広報推進事業（市長公室）
- ・ 首都圏プロモーション推進事業（市長公室）

【SNS の機能拡充】 4-（2）-④

- ・ 広報活動事業（市長公室）（再掲）

（3）人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立

堺東駅周辺や堺駅周辺を核として、商業・業務などの都市機能の集積や、多様な人が安全・快適に過ごせるウォーカブルな空間の形成を推進する。

広域的な交通網の整備に係る動向や、本市の交通ネットワークの現状を踏まえ、東西交通の整備に向けた取組や、MaaS などの次世代技術を活用した新しい時代にふさわしい交通の取組を進める。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
堺東駅・堺駅の乗降客数（定期利用者を除く）	2019 年度 43,835 人/日	2025 年度 45,000 人/日	2024 年度 42,718 人/日

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【多様な人が集う魅力的な都市空間の実現】 4-（3）-①

- ・ 都心活性化推進事業（建築都市局）
- ・ 都心整備管理事業（建築都市局）
- ・ SMI プロジェクト推進事業（建築都市局）（再掲）

【駅前空間の再編】 4-（3）-②

- ・ 都心活性化推進事業（建築都市局）（再掲）

【ベイエリアとの連携】 4-（3）-③

- ・ 臨海部活性化推進事業（ベイエリア）（建築都市局）（再掲）
- ・ 臨海部活性化推進事業（大浜北町）（建築都市局）（再掲）

【新たな交通システムの導入】 4-（3）-④

- ・ SMI プロジェクト推進事業（建築都市局）（再掲）

（4）成長産業や新事業を生み出すイノベーションの創出

企業を取り巻く経営環境や社会環境が急激に変化する中、市内中小企業や起業家が新たな事業に挑戦しやすい環境を整備し、ICT や健康・医療、環境・エネルギーといった成長分野などにおけるイノベーションを創出することにより、地域経済の持続的な好循環を生み出す。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
イノベーション創出につながる事業数	74 件※	100 件※	2021～2024 年度 累計 80 件

※計画策定時の値は 5 年（2015～2019 年度）の累計、目標値は 5 年（2021～2025 年度）の累計

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【成長分野をはじめとする新事業の創出】 4-（4）-①

- ・ イノベーション創出促進事業（産業振興局）
- ・ 起業・創業支援事業（産業振興局）

【中小企業による新事業の創出】 4-（4）-②

- ・ 起業・創業支援事業（産業振興局）（再掲）
- ・ 経営サポート事業（産業振興局）（再掲）
- ・ 中小企業の生産性向上促進事業（産業振興局）

【都市拠点にふさわしい駅前空間の創出と交通利便性の向上】 4-（4）-③

- ・ 都市再開発等推進事業（建築都市局）

（5）泉北ニュータウンの新たな価値の創造

豊かな緑空間と都市機能が調和する泉北ニュータウンにおいて、様々なライフスタイルに対応した働く場の創出、健康長寿、子育て・教育の取組を推進することで、多様な世代が住み、働き、愉しみながら豊かに暮らすことができる魅力的なまちをめざす。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
泉北ニュータウン全人口に対する 39 歳以下の人口割合	2025 年推計値 29.5%	2025 年度 30.5%	2024 年度 29.0%

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【多様な世代が住み、働き、安心して暮らし続ける機能の充実】 4-（5）-①

- ・ 泉北ニュータウン駅前再編整備事業（泉北ニューデザイン推進室）
- ・ 泉北ニュータウン居住魅力向上事業（泉北ニューデザイン推進室）
- ・ ビッグバン管理運営事業（泉北ニューデザイン推進室）

【豊かな緑空間と多様な都市機能の調和】 4-（5）-②

- ・ SENBOKU スマートシティ構想推進事業（泉北ニューデザイン推進室）（再掲）
- ・ 泉北ニュータウン駅前再編整備事業（泉北ニューデザイン推進室）（再掲）
- ・ 泉北ニュータウン居住魅力向上事業（泉北ニューデザイン推進室）（再掲）

【市民、企業、大学、団体など様々な主体との共創】 4-（5）-③

- ・ 泉北ニュータウン居住魅力向上事業（泉北ニューデザイン推進室）（再掲）
- ・ 泉北ニュータウン住宅供給・活用推進事業（泉北ニューデザイン推進室）
- ・ 区域まちづくり事業（南区役所）

【持続可能なまちをめざした ICT や社会資本の活用】 4-（5）-④

- ・ 泉北ニュータウン住宅供給・活用推進事業（泉北ニューデザイン推進室）（再掲）
- ・ 泉北ニュータウン居住魅力向上事業（泉北ニューデザイン推進室）（再掲）

（6）民間投資の戦略的な誘導

産業の持続的な発展に向け、成長産業分野への投資の誘引や、高付加価値型産業への転換を促し、市内経済や関西の経済への波及を生み出す。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
堺市イノベーション投資促進条例に基づく認定投資額	約 227 億円※	1,000 億円※	2021～2024 年度 累計 2,826 億円

※計画策定時の値は 10 年（2010～2019 年度）の年間平均、目標値は 2021～2025 年度の累計

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【戦略的な企業投資の推進】 4-（6）-①

- ・ 企業投資促進事業（産業振興局）

【地域特性を踏まえた企業誘致の促進】 4-（6）-②

- ・ イノベーション創出促進事業（産業振興局）（再掲）
- ・ 企業投資促進事業（産業振興局）（再掲）
- ・ 都市再開発等推進事業（建築都市局）（再掲）

（7）次世代につなげる農業の促進

新技術の導入や農業後継者の確保を図ることで、農業従事者の高齢化による担い手の減少をはじめとする課題への対応や、地産地消の推進など地域に根差した都市農業を振興する。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
市内で採れた食材を食べていると答えた人の割合（概ね 6 か月以内）	2019 年度 42.8%※	2025 年度 55.0%	2024 年度 59.6%

※設問「できる限り、地元で採れた食材・食品を食べていますか。」に対し、「あてはまる」「ある程度あてはまる」の合計値

※計画策定時の値は、地元で採れた食材を食べている人に関して把握しているため、参考値とする。

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【地産地消の推進】 4-（7）-①

- ・ 地産地消推進事業（産業振興局）

【持続可能な農業振興】 4-（7）-②

- ・ 農業担い手支援事業（産業振興局）
- ・ 土地改良事業（産業振興局）

（８）女性活躍・働く意欲がある多様な人材の活躍

生産年齢人口の減少に伴う人手不足などの課題を解消し、女性、若年者、高齢者、障害者、外国人など多様な人材が活躍できる社会の実現に向け、市内雇用の維持・拡大をめざす。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
女性の就業率	2019 年度 49.8%	2025 年度 55.0%	2024 年度 54.5%

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【求職者の状況に応じた就労支援】 4-（８）-①

- ・ さかい JOB ステーション事業（産業振興局）

【多様な人材が活躍できる環境整備の推進】 4-（８）-②

- ・ 子ども・若者育成支援推進事業（子ども青少年局）（再掲）
- ・ 多様な人材の雇用支援事業（産業振興局）

【女性が活躍できる社会の実現】 4-（８）-③

- ・ 人事事務（総務局）
- ・ 女性活躍推進事業（市民人権局）
- ・ 多様な人材の雇用支援事業（産業振興局）（再掲）

重点戦略 5 強くしなやかな都市基盤 ～Resilient～

安全・安心な市民生活や社会経済活動の基盤として、犯罪のない、防災・減災力の高い強靱な都市や世界に発信できる環境先進都市を実現する。



（１）自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上

大規模地震や激甚化する風水害などの災害に備えるため、公助としての都市インフラの耐震化や浸水対策などに加え、市民自身による備えや地域住民による防災活動などの自助・共助を促進し、都市の防災・減災力の向上を図る。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
緊急交通路等における橋りょうの耐震化率	2019 年度 70.0%	2025 年度 97.0%	2024 年度 94.7%
水道管路の優先耐震化路線の耐震化率	2019 年度 78.3%	2025 年度 100%	2024 年度 99.2%

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【危機対応力の強化】 5-（１）-①

- ・ 危機管理体制整備事業（危機管理室）
- ・ 災害対応力の強化（上下水道局）

【都市インフラの耐震化の推進】 5-（１）-②

- ・ 橋りょう耐震強化（建設局）
- ・ 水道施設の耐震化・バックアップ（上下水道局）
- ・ 下水道施設の耐震化（上下水道局）

【住宅の耐震・防火の促進】 5-（１）-③

- ・ 万崎住宅建替事業（建築都市局）
- ・ 協和町・大仙西町住宅建替事業（建築都市局）
- ・ 住宅・建築物耐震・防火等改修促進事業（建築都市局）

【空家等対策の推進】 5-（１）-④

- ・ 空き家対策推進事業（建築都市局）

【地域防災力の向上】 5-（１）-⑤

- ・ 防災・減災対策推進事業（危機管理室）
- ・ 堺区防災推進事業（堺区役所）
- ・ 区域まちづくり事業（中・東・西・南・北・美原区役所）

【自立分散型電源の導入推進】 5-（１）-⑥

- ・ 防災・減災対策推進事業（危機管理室）（再掲）
- ・ 省エネ・再エネ等推進事業（環境局）

（２）都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築

市民生活・社会経済活動を支える道路・公園などの都市インフラや公共施設の老朽化に適切に対応するため、総量の最適化や長寿命化を基本とした計画的な維持管理・更新を着実に進め、将来にわたって安全性を確保し、持続的なサービスを提供する。

市民の日常生活、社会経済活動を支える安全で快適な道路ネットワークの形成や公共交通の維持確保を図る。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
補修が完了した橋りょう数	—	80 橋※	2021～2024 年度 累計 69 橋
水道管路の耐震化率	2019 年度 27.6%	2025 年度 33.8%	2024 年度 33.8%

※目標値は 2021～2025 年度の累計

<取組の方向性に関連する主な事務事業>

【計画的な長寿命化の推進】 5-（2）-①

- ・ 橋りょう長寿命化修繕（建設局）
- ・ 道路構造物アセットマネジメント事業（建設局）
- ・ 水道施設の維持修繕・更新・最適化（上下水道局）

【人口動態に応じた総量の最適化】 5-（2）-②

- ・ 財産管理事務（財政局）

【新技術や民間技術力の活用】 5-（2）-③

- ・ 公園施設管理事業（建設局）
- ・ DX 推進（上下水道局）
- ・ 公民連携の推進（上下水道局）

【安全で快適な道路ネットワークの整備】 5-（2）-④

- ・ 南海本線連続立体交差事業（建設局）
- ・ 南海高野線連続立体交差事業（建設局）
- ・ 交通安全教育及び普及・啓発（建設局）（再掲）

【生活基盤としての公共交通の維持確保】 5-（2）-⑤

- ・ 公共交通利用促進事業（建築都市局）
- ・ バス運行事業（堺市乗合タクシー運行事業）（建築都市局）

（3）ゼロカーボンシティの推進

脱炭素を実現する都市をめざし、再生可能エネルギーの導入、省エネルギーの徹底、エネルギーマネジメントや自立分散型電源の導入促進などの気候変動緩和策に取り組む。

顕在化が進む気候変動の影響に対処するための適応策を推進することや、生態系、緑の保全などに取り組むことにより、安全・安心で快適な暮らしを確保する。

<KPI の状況>

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
市域の温室効果ガス排出削減量 （2013 年度比）	2017 年度 14.1%	2025 年度 19.0%	2022 年度 22.9%

＜取組の方向性に関連する主な事務事業＞

【脱炭素型都市構造・社会システムの構築】 5-（3）-①

- ・ 省エネ・再エネ等推進事業（環境局）（再掲）
- ・ 脱炭素推進事業（環境局）
- ・ 都市公園整備事業（建設局）

【移動手段の変革と交通の脱炭素化】 5-（3）-②

- ・ 省エネ・再エネ等推進事業（環境局）（再掲）
- ・ SMI プロジェクト推進事業（建築都市局）（再掲）
- ・ 自転車通行環境整備事業（建設局）（再掲）

【気候変動適応策の推進】 5-（3）-③

熱中症予防の普及啓発や注意喚起などを実施、関連事務事業なし

【生態系や緑の保全】 5-（3）-④

- ・ 生物多様性保全推進事業（環境局）
- ・ 公園施設管理事業（建設局）（再掲）
- ・ 里山みどりの保全事業（建設局）

（４）4R に根差した循環型社会の形成

市民・企業など様々な主体の連携・協働により、4R を基本としたごみの減量化・リサイクルを推進し、市民などの価値観・行動の変容による環境配慮型の社会システムやビジネスモデルへの転換を図る。公害の経験や市内企業が有する技術などを活かし、環境面での国際都市間協力を推進する。

＜KPI の状況＞

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
1 人 1 日当たり家庭系ごみ排出量	2019 年度 643g	2025 年度 628g	2024 年度 559g

＜取組の方向性に関連する主な事務事業＞

【4R の推進とごみの適正処理体制の確保】 5-（４）-①

- ・ 減量化・資源化事業（環境局）
- ・ 環境事業所運営管理（環境局）

【海洋プラスチック対策の推進】 5-（４）-②

- ・ 減量化・資源化事業（環境局）（再掲）

【環境学習の推進】 5-（４）-③

- ・ 環境学習促進事業（環境局）
- ・ 減量化・資源化事業（環境局）（再掲）
- ・ 環境戦略推進事業（環境局）

【周辺地域や海外都市との連携】 5-（４）-④

- ・ 環境戦略推進事業（環境局）（再掲）

（５）犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現

女性や子どもをはじめ、すべての市民にとって犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、防犯環境の整備を推進する。また、消費生活の安全・安心の確保や、消費者の自立支援を充実する。

＜KPI の状況＞

KPI	計画策定時の値	目標値	最新値
大阪重点犯罪認知件数	2019 年度 1,195 件	2025 年度 900 件	2024 年度 890 件

＜取組の方向性に関連する主な事務事業＞

【防犯環境の整備】 5-（５）-①

- ・ 消費者対策事業（市民人権局）（再掲）
- ・ 地域安全推進事業（市民人権局・堺・中・東・西・南・北・美原区役所）

【セーフシティさかいの推進】 5-（５）-②

- ・ 男女共同参画啓発関係事業（市民人権局）（再掲）

堺市基本計画 2025 の進捗状況
(2026 年 1 月)

堺市 市長公室 政策企画部

〒590-0078 堺市堺区南瓦町 3 番 1 号

電話:072-228-7517 FAX:072-222-9694

メール : seisaku@city.sakai.lg.jp

堺市配架資料番号 : 1-C2-25-0234